

# まちの話だい

## 1月26日 | 世界に誇るプラモデル

島田市博物館で3月21日(月)祝まで、県内のプラモデルの歴史を展示した企画展「プラモエキスポ2022 in 島田」(協力:ホビー推進協議会静岡)を開催しています。

会場には、県内の模型会社が製作した自動車や艦船、航空機、城郭、アニメのロボットなどのプラモデルを展示。多くの家族連れや趣味仲間が、各製品の魅力や懐かしさを楽しんでいました。



## 1月4日 | 街中を晴れやかに行進

「島田市消防団出初式」が行われ、市役所で表彰式・観閲式が開かれました。

式後のパレードでは、団員約350人と消防車両10台が整列し、市役所からJR島田駅前までの道路を行進。沿道に集まった多くの市民からは拍手が送られ、駅前付近では消防団員や消防車両の勇壮な姿を写真に収めようと、カメラを構える人も見られました。

## トピックス

### 大学生が合格祈願ルートを制作

静岡県立大学経営情報学部「<sup>おおくぼ</sup>大久保あかね観光研究室」の学生チームが、市と連携して市内の合格祈願スポットを巡る「御利益ルート」を制作しました。

学生は、同ルートを紹介するチラシとポスターを、市内外の学習塾などに配布。入学試験をくぐり抜けた先輩として、受験生たちの合格を応援しました。市の観光情報サイト「旅する大井川」では、物語形式で名所を紹介しています。ぜひ、ご覧ください。







## 1月1日 | 健康祈念の走り初め

恒例の「みんなで走ろう!元日マラソン」が、大井川マラソンコース・リバティで行われました。

45回目を迎えた今回も、青空の下で走り初めを楽しもうと約1,800人もランナーが集合。自分の体力に合わせて2・5・10kmの各部門に分かれ、一年の健康を願って完走を目指しました。早朝の爽やかな空気の中、参加者にとって、晴れ晴れしい新年のスタートとなりました。

## 1月12日 | モンゴルから感謝の手紙

役目を終えた市民のランドセルを受け取った、モンゴルの子どもたちから、お礼の手紙が届きました。本人や家族の字で書かれた手紙は、全部で230通。ローズアリーナの正面エントランスで、2月24日(休)まで展示しています。

同事業では3年間で、計1,737個のランドセルを寄贈しました。今年も3月から5月まで、モンゴルに贈るランドセルを募集する予定です。



## 1月16日 | お地蔵様に合格を祈願

旧東海道金谷坂「すべらず地蔵尊」で、祈願祭が行われました。

1993年に地元有志によって、坂の途中に建立されたお地蔵様は、長い間旅人の足元を守ってきた「滑らない山石を敷いた石畳」にちなみ、すべらず地蔵として親しまれています。今年も多くを受験生やその家族などが、試験合格・健康長寿・家内安全・疫病退散などを願いに訪れました。